

令和5年度 事業計画書

一般社団法人 愛知子ども応援プロジェクト

◆はじめに

2017年8月に、前身の「愛知子ども食堂ネットワークロータリー地域社会共同隊」を結成し、子ども食堂の後方支援を始めてから6年が経過しようとしています。その間、愛知県内の子ども食堂も約300軒になり、多くの子ども食堂や学習支援団体との連携が進んで参りました。特に2020年の新型コロナウイルス感染拡大以降は、食料支援に注力し、支援企業の協力により、迅速に支援品が届くスキームを確立することが出来ました。

また、ウィズコロナ・アフターコロナという環境の中で、より深い支援構築のため、2022年5月に、一般社団法人格を取得しました。

「ひとりも取りこぼさない社会をつくる」ため、より一層の多角的な事業展開を図ります。学習支援・進学支援・就学支援にも注力し、「子どもの貧困・教育格差是正」のために、ひとつずつ丁寧に活動を積み重ねて参りますので、宜しくご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



1. 食支援事業

【1-1 食料品配送事業】

- ・定期便：毎週木曜日に、寄付食材などを愛知県内のハブステーションへ冷蔵便にて配送。ハブステーションにて、近隣の子ども食堂へ、支援品配布。
- ・不定期便：単発的な支援品などを、ハブステーションまたは子ども食堂などへ配送。

	配送予定回数	延べ配布予定子ども食堂数
定期便	48回	1500軒
不定期便	30回	900軒
合計	78回	1400件

【1-2 特別協賛事業】

- ・お正月支援品：登録団体が繋がっている生活困難家庭にお正月支援品の戸別配布。
- ・クリスマスケーキプレゼント：登録団体が繋がっている生活困難家庭にクリスマスホールケーキをプレゼントする。個別配布。

【1-3 朝ごはんプロジェクト】

- ・学校、社会福祉協議会、企業との協働にて生徒さん達に、朝食用のおにぎりを提供。

2. 学びの支援事業

【2-1 実家基金】

- ・経済的な理由によって教育の機会を失うことのないように、「実家が用立てるイメージ」の基金により、登録団体が繋がっているお子さんの支援実施。

【2-2 コカ・コーラ寄付型自販機設置】

- ・売り上げに応じて寄付金を頂ける自販機の設置促進。
自販機からの寄付金は全額「実家基金」の原資とする。

【2-3 名鉄ホテルホールディングス様 ハッピークレヨンプロジェクト】

- ・子ども食堂ランチビュッフェご招待。毎月1回 12回開催予定。
毎回約25名のお子さんをご招待。
- ・社員の皆様 出入り業者様によるフードドライブ開催。
- ・キャリアデザイン教育。

【2-4 参考書 副教材支援】

- ・企業ごとで、社員のお子さんが使用された参考書などを集め、子ども食堂や学習支援団体へ寄贈。

【2-5 キャリアデザイン教育】

- ・多種多様な企業の協力により、職場見学 職業体験。

3. 仕組みづくり事業

【3-1 ハブステーション（配送拠点）整備事業】

- ・愛知県内16か所のハブステーション機能強化。
- ・新たなハブステーションの設置。

【3-2 キッチンカー運用事業】

- ・登録団体による活用を促進する。多様なスタイルでの子ども食堂開催により、「地域の居場所」の周知。

【3-3 ネットワーク整備事業】

- ・各地域の社会福祉協議会など、行政との連携強化。
- ・他団体との連携強化。
- ・子ども食堂などへ、困難家庭を公的支援につなげるための情報提供。

【3-4 新規子ども食堂開設支援事業】

- ・食材・衛生用品などの支援。
- ・助成金情報等共有。